採点データ読み取りおよび集計について

①全データ結果

①-1 :

各受験者が共通問題・分野別問題の各問題において、どの選択肢を選択して回答したのかが分かるデータ。

①-2 :

全受験者を合計点の高得点順に一覧し、共通問題の点数・分野別問題の点数の内訳もいれる。

一覧では、「平均点」「(合計点) 10 点以上」「(合計点) 12 点以上」「(合計点) 14 点以上」「(合計点) 16 点以上」「(合計点) 18 点以上」のラインが分かるように。

※複数分野受験者の扱い

例)

理学太郎 受験 2 分野 (01 脳卒中 02 神経筋障害)

共通問題 5 点、脳卒中分野問題 10 点、神経筋障害分野 8 点 の場合、

→理学太郎 脳卒中 合計点 15 点、共通問題 5 点、分野別問題 10 点

→理学太郎 神経筋障害 合計点 13 点、共通問題 5 点、分野別問題 8 点

①-3 :

各分野で、合計点の高得点順に一覧し、共通問題点・分野別問題点の内訳もいれる。

一覧では、「平均点」「(合計点) 10 点以上」「(合計点) 12 点以上」「(合計点) 14 点以上」「(合計点) 16 点以上」「(合計点) 18 点以上」のラインが分かるように。

②平均点

②-1 : 全受験者での (合計の) 平均点、(共通問題の) 平均点、

②-2 : 各分野での、(合計の) 平均点、(共通問題の) 平均点、(分野別問題の) 平均点

③得点分布

③-1 : 全受験者での得点分

③-2 : 各分野での得点分布

④問題別正解率

各問題で、

- ④-1：全員の正解率
- ④-2：高得点組【H】の正解率
- ④-3：低得点組【L】の正解率

※高得点組【H】

同分野受験者の中で、分野別問題の合計得点の高い者順に並べ、上位 1/3 グループ

※低い得点組【L】

同分野受験者の中で、分野別問題の合計得点の低い者順に並べ、下位 1/3 グループ

※但し、3人以上の受験者がいない分野では不要。

※3分割した際、割り切れない場合は小数点以下切り捨て。

例) 受験者 10名の分野…3分割=3.3人 ⇒ 上位3名を【H】、下位3名を【L】

⑤正答率識別指数、正解率 20%未満問題一覧

正答率識別指数[－]のもの、正解率 20%未満の問題の一覧、その該当問題の選択肢別解答率表（どの選択肢を何人が選んだか）。

【注意事項】

- ・以下の2つは必ず区別する。
 - 分野名の記載／分野番号の記載があつて0点
 - 分野名の記載／分野番号の記載がなく0点
 - ・分野別問題の点数が0～3点の受験者は分野名（手書き）と分野番号（マーク）が一致しているか確認する。一致していなかった場合、その旨が分かるように付記する。
 - ・受験番号と名前の不一致をチェックする。
-